

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学） 月例報告書（7月）

留学先：東亜大学校

氏名：福島亜矢子

【はじめに】

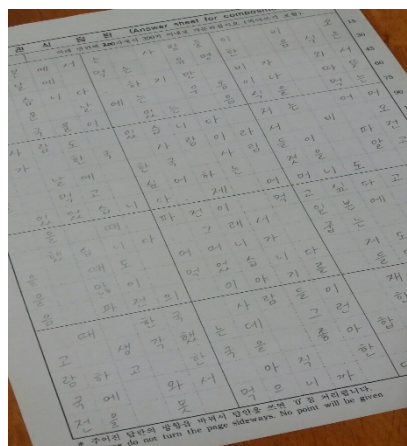
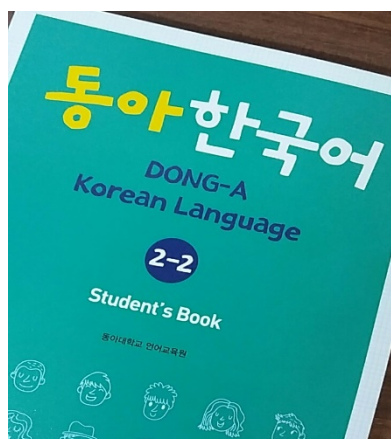
7月に入り、韓国も暑い日が続いています。日本では30度を超える日があるようですが、こちらはそれほど多くはありません。しかし、暑い日には冷たい飲み物が飲みたいくなります。韓国では1リッターでジュースやコーヒー等を販売するお店が結構あるので、助かっています。

今月の報告書では授業以外にも韓国で起きた地震や休日を利用して尋ねた場所等について報告します。

【韓国語の授業】

夏学期も後半に突入し、東亜大学校の教科書を使うのも残り僅かとなりました。（中級からはソウル大学校の教科書を使用します。）教科書には先生方が登場することもあり、親近感を覚えていたので少し残念です…。

さて、先月末に夏学期の中間考査がありました。新しい級になって初めての試験でしたが、前学期に要領をつかんでいたもので、さほど焦ることはありませんでした。先月の報告書でライティングの分量が増えた点について触れましたが、初級2の試験からは日本でも使うような原稿用紙を用いての試験に変わりました。韓国語は日本語よりも読点を使用しないのと、分かち書きをするので、原稿用紙の使い方も少し違います。行の頭に句点を使用しても良いらしく、驚きました。試験では200字以上300字以内で書くことになっています。1つの課が終わるごとにライティングの宿題が出されるのですが、初級2では宿題を提出した後、間違った点を裏面に再度記入して提出することで宿題の点数をもらえるようになっています。中級以降はライティングの内容も点数に関わってくるそうです。その点については今後報告していきたいと思います。



【韓国でも地震】

7月5日の夜、韓国でも地震がありました。韓国では地震はほぼないという先入観から、当初は強風で揺れているのかと勘違いしてしまいましたが、揺れの長さや地震独特の揺れで、「地震だ！」と気が付きました。韓国では本当に珍しいため、地震だと気付かなかった人もいます。今回の震源は釜山から比較的近い蔚山だったのですが、蔚山ではショッピングセンターの階段を使ってお客さんが避難したとニュースでやっていました。翌日、学校でも地震の話題になりました。韓国は20階以上あるマンションが非常に多いのですが、担任の先生の住んでいるマンションでも最上階から階段で避難し1時間近く外に居た方がいらっしまったそうです。本当に何が起きるか分からないと改めて感じました。

【初めての多大浦へ！】

前学期お世話になった担任の先生が多大浦（タデポ）へ住んでいるということで、友人たちと休日を利用して多大浦へ行ってきました。金海国際空港へ向かう飛行機が多大浦の上空を通るため、空を見上げるとかなりの頻度で飛行機を見ることが出来ます。多大浦は海水浴場も有名なのですが、その入り口付近で春から秋にかけて行われている「夢の噴水」という噴水ショーが大変有名です。私も日本にいるとき、テレビでこの噴水ショーを見て、留学したら必ず行こうと決めていました！土曜日ということもあり、周辺の道は車でいっぱい、もちろん噴水の周りには人でいっぱいでした…。今回は夜8時から始まるショーを見たのですが、日時によって用いられる曲がどうやら違うようです。音楽と照明、噴水が効果的に使われており、大変幻想的でした。市内から少し距離はありますが、釜山に来られる方におすすめしたいスポットです。私もまた行きたいと考えています。



【参鶏湯を食べて夏を乗り切る】

韓国には伏日（ポンナル）という、体に良いものを食べる日があります。日本で言う土用の丑の日でしょうか。韓国ではこの伏日が初伏・中伏・末伏と3回あり、今年は7月17

日が初伏（チョボッ）でした。韓国では参鶏湯（サムゲタン）という若鶏のお腹にもち米や高麗人参、ニンニク、ナツメ等の漢方食材を詰め込んだ鍋料理です。初伏当日の参鶏湯店は本当に混み合うので、翌日にクラスメートや先生と学校の近くにあるお店へ行ってきました。翌日でもお客さんは多く、文化としてしっかり根付いているのだと感じました。（写真の通り、韓国はおかずがたくさん出てくるので、飽きずに食べれます！）



【おわりに】

あと 2 週間ほどで夏休みに入ります。まだ予定は立てていないのですが、どこか簡単に旅行へ行けたらと考えています。期末試験をしっかりこなして、充実した夏休みを送れたらと思います。では、また来月の報告書で。